

令和6年10月15日

北海道札幌手稲高等学校同窓会員 各位

北海道札幌手稲高等学校同窓会

会 長 吉 田 岳 夫

北海道札幌手稲高等学校創立50周年記念式典・祝賀会の終了について（お礼）

錦秋の候 会員の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より同窓会活動に多大なるご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、この度の母校創立50周年記念式典・祝賀会の開催に際しまして、多くの会員の皆様方のご協力のもと、無事に終了いたしましたことに厚くお礼申し上げます。

日中に開催しました記念式典は会場収容人数の関係から同窓会員の皆様方にはご案内できなかったことは、大変申し訳なく思っております。

しかしながら、祝賀会におきましては、166名の参加申し込みを頂き、協賛会役員や新旧の同窓会役員、教職員の同窓生など合わせますと、約200名の同窓生が一堂に会することができました。旧友や先輩後輩、中には恩師との再会や新たな出会いなどがあり、一層同窓生の絆が深まり、母校への愛校心が強まったことと存じます。

なお、今回の参加申し込みに際して、学校の担当者として奔走して頂いた、同窓生である東海林先生、源田先生、同窓生ではありませんが、参加フォームを作成して頂いた齋藤先生にこの場をお借りして心より感謝申し上げます。

同窓会は次年度に開催されます、総会・懇親会の準備や新たな取り組みなど、より一層、会員の皆様方に情報提供をしてまいりますので、今後も何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本来でありますと、ご参加いただいた皆様方お一人お一人に書面を発送しお礼をすべきところではありますが、学校のホームページにてお許し願います。

皆さま方の益々のご活躍とご健勝を祈念いたしまして、お礼とさせていただきます。